

令和 7 年 4 月 10 日 開 会

令和 7 年度第 1 回教育委員会定例会会議録

垂水市教育委員会

令和7年度 第1回教育委員会定例会

日時、場所及び出席者

日時及び場所	出席者	
令和7年4月10日(木)	教 育 長 明 石 浩 久	教育総務課長 小 池 康 之
午後1時 ↓	教 育 委 員 吉 富 和 夫	学校教育課長 川 崎 史 明
午後3時38分	教 育 委 員 葛 迫 幸 平	社会教育課長 大 迫 隆 男
第2研修室	教 育 委 員 田之上 厚美	書記
	教 育 委 員 福 里 由 加	教育総務課庶務係長 駿 河 博 之

会 議 要 旨

1 開 会

定刻、定足数に達しており、令和7年度第1回教育委員会定例会を開会した。

議案第6号については、非公開で審議する旨、教育長から発議があり、全会一致で議決された。

2 前回会議録の承認について

令和6年度第12回教育委員会定例会の会議録について、承認する旨、教育長から発議があり、全会一致で議決された。

3 議 事

- | | |
|-------|--|
| 報告第3号 | 垂水市教育委員会教育長職務代理者の指名について |
| 報告第4号 | 垂水市教育委員会の行政組織等に関する規則の一部を改正する規則について |
| 報告第5号 | 垂水市奨学資金条例施行規則の一部を改正する規則について |
| 報告第6号 | 垂水市教育委員会事務局職員及び垂水市学校職員の人事異動について |
| 報告第7号 | 垂水市青少年育成センター協議会委員の委嘱について |
| 報告第8号 | 垂水市スクールカウンセラー、市スクールソーシャルワーカー、市スクールガードリーダーの委嘱について |
| 報告第9号 | 令和7・8年度垂水市スポーツ推進委員の委嘱について |
| 議案第6号 | 垂水市教育委員会外部評価委員の委嘱について |

4 その他

- (1) 令和7年第1回垂水市議会定例会における一般質問等(教育委員会関係分)について(報告)
- (2) 令和7年度の児童・生徒及び関係職員の給食費について(報告)
- (3) 令和7年度地区公民館長・主事について

5 動議の討論等

6 委員並びに教育長及び課長報告

7 閉 会

議 決 事 項

件 名	提案等理由	審議の状況	採決の次第
報告第3号 垂水市教育委員会教育長職務代理者の指名について	現任者の辞職に伴い、新たに教育長職務代理者を指名したもの	特記事項なし	承認
報告第4号 垂水市教育委員会の行政組織等に関する規則の一部を改正する規則について	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律が平成27年4月1日に施行され、教育長の職務及び教育委員会の職務権限が明確化されたことに伴い、会議の議決事項を整理するもの	特記事項なし	承認
報告第5号 垂水市奨学資金条例施行規則の一部を改正する規則について	本規則に適用している延滞金について、準用している地方税法が、令和2年に同法に規定されていた「特例基準割合」が、「延滞税特例基準割合」と名称が改正され、計算の前提となる割合が新たに「平均貸付割合」と規定されたため改正するもの	特記事項なし	承認
報告第6号 垂水市教育委員会事務局職員及び垂水市学校職員の人事異動について	令和7年3月31日付け及び令和7年4月1日付けで、事務局職員及び学校職員の人事異動を教育長の臨時代理によって行ったもの	特記事項なし	承認
報告第7号 垂水市青少年育成センター協議会委員の委	委嘱している現任者の団体役員異動に伴い、垂水市教育委員	特記事項なし	承認

件 名	提案等理由	審議の状況	採決の次第
嘱について	会の行政組織等に関する規則第24条第1項の規定に基づく教育長の臨時代理により、新たに委嘱したもの		
報告第8号 垂水市スクールカウンセラー、市スクールソーシャルワーカー、市スクールガードリーダーの委嘱について	任期満了に伴い、垂水市教育委員会の行政組織等に関する規則第24条第1項の規定に基づく教育長の臨時代理により、新たに委嘱したもの	特記事項なし	承認
報告第9号 令和7・8年度垂水市スポーツ推進委員の委嘱について	任期満了に伴い、垂水市教育委員会の行政組織等に関する規則第24条第1項の規定に基づく教育長の臨時代理により、新たに委嘱したもの	特記事項なし	承認
議案第6号 垂水市教育委員会外部評価委員の委嘱について	任期満了に伴い、新たに委嘱しようとするもの	特記事項なし	原案可決

議 事 内 容 等

3 議 事	
教育総務課長	報告第3号 垂水市教育委員会教育長職務代理者の指名について (資料に沿って説明) (承認)
教育総務課長	報告第4号 垂水市教育委員会の行政組織等に関する規則の一部を改正する規則について (資料に沿って説明) (承認)
教育総務課長	報告第5号 垂水市奨学資金条例施行規則の一部を改正する規則について (資料に沿って説明) (承認)
教育総務課長 学校教育課長	報告第6号 垂水市教育委員会事務局職員及び垂水市学校職員の人事異動について (資料に沿って説明)
田之上委員	垂水小学校の新規採用で免除者の方は、ベテランの先生ということですか。
学校教育課長	この先生は、大学を卒業した後に、神奈川県の教員として、お勤めになって、ふるさと鹿児島に帰って来られたところです。 免除者というのは、正式採用後、他県で何年か勤め、初任者研修も受けたものということで、免除者ということになっております。
教育長	4年間の研修が免除になるという意味の免除者ですね。 併せて、垂水中央中学校の講師2人についてもいいですか。
学校教育課長	垂水中央中学校の講師の枠が2枠ございますが、1人は決まっていますが、1人がまだ決まっていないというところです。この講師につきましては、指導に課題のある教員に対して、指導教員という形で入って、普段の授業のときに、サポートをしたり、或いは授業が終わった後に、振り返りをしたりとすることによって1年間

	派遣されるものです。
	(承認)
社会教育課長	報告第7号 垂水市青少年育成センター協議会委員の委嘱について (資料に沿って説明)
	(承認)
学校教育課長	報告第8号 垂水市スクールカウンセラー、市スクールソーシャルワーカー、市スクールガードリーダーの委嘱について (資料に沿って説明)
葛迫委員	スクールガードリーダーについて、高齢の方がいらっしゃると思いますが、次代の方はいらっしゃるのでしょうか。
学校教育課長	確かに、高齢になられて、心配な面もございます。 ただ、様子を見てておりますと、非常に元気があられ、車の運転等もちろんされておりますし、安全に気をつけながら活動を行ってくださっています。子供たちの安全や見守り等に対して、熱い思いを、お持ちですので、なかなかこちらの方からですね、次へというわけには、今のところ行かないところです。 ただ、そんなに遠くない将来的に、次世代への移行というのが、必要な時期に差ししかかっていることは間違いないかなと思います。そういう視点で考えますと、また、今年1年、他に、適任の方、志を持ってお手伝いいただく方はいらっしゃるのかというところも、私たちも考えながら、業務を進めていきたいと考えております。
学校教育課長	「児童家庭支援センターつながり」につきまして、補足いたします。 今年度、新たに始まったというわけではなくて、県などの補助をもらって、大隅地域の2市4町に関わっていただいている組織です。 範囲が広いので、回数的には少ないのですが、重要なところに入っていると思っていました。 ネットワークやノウハウも持ってらっしゃいますので、垂水市に来ていただける頻度を上げていただきたいと考え、今回、業務委託をお願いしたところです。 これによって、これまでより、かなり頻度が上がり、具体的に言うと、週に2回ぐらいいは、垂水市に来ていただけるというような体制をとったところでございます。
	(承認)
	報告第9号 令和7・8年度垂水市スポーツ推進委員の委嘱について

社会教育課 課長補佐兼 社会教育係長	(資料に沿って説明)
教育長	新規の方はいらっしゃいますか。
社会教育課長	8番、15番、16番の3名の方が新規の方です。
	(承認)
教育総務課長	議案第6号 垂水市教育委員会外部評価委員の委嘱について (非公開)
	(原案可決)
4 その他	令和7年第1回垂水市議会定例会における一般質問等(教育委員会関係分) について(報告)
教育総務課長	(資料に沿って説明)
福里委員	小学校は合併するんだってねという声がよく聞かれます。 いや、今からだよって言うんですけど。情報が一人歩きしているような気がして います。
教育長	現状は白紙となっているところですが。
教育総務課長	4月1日に検討委員会に関する要綱が施行されましたので、今後、そのあり方 委員会の中で協議をしていくということでございます。 今後その協議が進むところで、また、市議会の方にも報告をしながらとなりま す。一般の方々になかなか届かないところもあると思うので、周知する機会を検 討して参ります。
教育長	学校教育課長、昨年度の状況はどうでしたか。
学校教育課長	議会等でも、1回も、統合とか合併、再編とかいうもうワードは使っていないで す。「学校のあり方を検討する」というような言葉で必ず統一をしていますけれど も、聞く方からすれば、やっぱり、具体的には、統合だ、合併だ、再編だというよ うなことがあって、それを話するときに、そっちの言葉の方が、わかりやすく一人歩 きしているのかもしれませんが。 ただ、今後も議会や地域の方から聞かれることがあると思いますが、あり方につ いて、これから検討していくというスタンスはですね、崩さないようにしなければと 考えております。

教育長	学校運営協議会でアンケートを行ったのも影響しているのでしょうか。
学校教育課長	そのときにも、再編、統合、合併という言葉は一切使わないようにしてあります。子どもたちが少なくなってきました。これから子どもたちにとって、どんな環境で、学習を行う、学校生活を行うのがふさわしいのか、そろそろ、市全体、みんなで今後の小学校のあり方について検討する会を持ってはどうでしょうか。そうしたときに、そういう会を持つことに賛成か、それとも、必要じゃないと思うかという言い方で、2者択一取るようにしてあります。
福里委員	垂水小学校の体育館が改修されたこともあり、そういう憶測が広まったのかもしれませんが。よく聞くのが、2年後はということです。
教育長	これからその検討委員会が開かれて、意見を聞きながら、どういう方向に進むのかという方向性のところからです。今後、何かの形で、おそらくそのあり方検討委員会にも学校の代表でPTA会長さんが入っていただくことになるでしょうから、いろんなPTA総会等でお伝えいただくのが一番、いいのかもしれないですね。
田之上委員	市広報とかを通じて、例えば、今年度、あり方検討委員会が立ち上がります。この会ではどんなことをしていきますっていうのを周知するというのも1つの案ですよ。
教育総務課長	議会の方への対応と併せて、一般の市民の方々にもわかりやすく、今の進捗状況というのをお伝えする場面を考えていきます。
教育総務課長	(承認) 令和7年度の児童・生徒及び関係職員の給食費について(報告) (資料に沿って説明)
教育長	備蓄米もあまり安くないですよ。学校現場にいたときは、中学校は300円、小学校280円というイメージでした。実際は無償化ですので、子どもたち、保護者への負担はないんですけど、先生方は支払いますので。
教育長	ブリカンパチの給食への提供について聞かせてください。
庶務係長	水産商工観光課水産係で予算を計上し、年に4回、ブリを提供しております。
教育長	物価高騰がいろんなところに影響するんですね。給食費まで影響はしますね。市内の事業所さんが、黒豚1頭くださったり、垂水市ではいろんな方々が子どもたちのために、力を貸していただいているところです。
葛迫委員	お米はいただけないのでしょうか。
	お米の寄付は聞いたことないですね。お米は農家の規模が小さいですよ。

社会教育課長	小学校で、子供たちが田植えをしています、あれは自分たちで食べているのでしょうか。
葛迫委員	
学校教育課長	中学校ではあまりお米育てないのです。小学校は、餅米を作って、餅をついて持って帰っているようです 小学校ではですね、学習の一環として作りますが、その学習の範囲をどこまで持っていくかっていうところが学校によって違います。教頭をしてるときに大口の方でしたが、結構広い田んぼを持って作って、もち米をメインに作るんです。PTAの祭りとかありますが、その時販売し収益金について、毎年、子供たちが選んだ本の購入代に充てるというようなことをしておりました。児童数が130人ぐらいの小さな学校でしたけれども、それでも毎年ですね、売り上げが40万ぐらいに上がっていました。
吉富委員	田んぼのある学校ばかり赴任していましたけども、やっぱり、もち米中心でしたので、それを給食ではだされていなかったです。なかなか学校現場は変えられないと思います。 (承認)
社会教育課長	令和7年度地区公民館長・主事について (資料に沿って説明) (承認) (なし)
5 動議の討論等	
6 委員並びに教育長及び課長報告	委員並びに教育長及び課長報告に入る。
葛迫委員	垂水市内の小学校の卒業式、入学式に参加しましたので、そのご報告をさせていただきます。 3月24日月曜日は、牛根小学校の卒業式に参加しました。まだ、少し肌寒い中で、3名の卒業生の方達が、川畑校長先生から、一人ひとり卒業証書を受け取っておりました。 野球選手になること、好きな絵を描けるデザインの仕事をすること、中学生になったら友達をいっぱい作ること、それぞれが夢を語ってくれました。 そして、父兄の我が子を見守る姿や、在校生8名からの、お別れの言葉に涙するなど、先生方、地域の方々など、とても感動的であり、すばらしい卒業式でした。 4月7日月曜日は、松ヶ崎小学校の入学式に参加させていただきました。 令和7年度の新入生は1人でした。来賓席から見ていると、まだまだあどけない

福里委員	様子でした。 担任の先生は、しっかりと見守り育てていくんだという姿勢が、垣間見えました。 校長先生の式辞の中で、3つのお願いをしていました。 1つ目は、みんなに挨拶をしましょう。そして、みんなの話をよく聞く子になってください。 2つ目は、みんなと仲良くしてください。そして友達をいっぱい作ってください。 3つ目に挙げた命というものは大切にしてください。と話されました。 新入生や地域、地域の方々が、素直な気持ちで聞いている様子がとても良かったです。 桜の花が咲きほこった入学式に新しい年度の始まりを感じる1日でした。 3月12日、中学校の卒業式に保護者として参加しました。 いろいろあった学年なので、大丈夫かなと私も心配していたんですが、みんな立派な態度で参加できていて、感動しました。 また全員で歌う校歌がすごく良くて、何かこう涙が出る感じがしました。 それぞれの進路でみんな頑張ってる感じがします。 3月24日こちらも保護者として、小学校の卒業式に参加しました。 卒業生はとても立派な態度で参加していたんですが、在校生の5年生の数名が式中にキョロキョロしたりとか、途中でトイレに集団で行ったりとかして、保護者としては残念だなあというふうに感じました。今年の6年生も、頑張ってる感じがします。 4月8日は息子の入学式に参加しました。今年は498名の新入生の入学があり、まずは人数の多さに息子も圧倒されていたようでした。こちらは、どちらかというと大きな入学式っていうか、すごく厳かな感じでした。 その厳かな感じの中で、校長先生が話される言葉がとても優しく、すごくよくて、校長先生の話で、まずはしっかり挨拶ができる人になって欲しいと言われたのですが、在校生を見ると、みんながすごく挨拶をして、また、生徒会長さんが、歓迎の言葉を話してくれたのですが、すごく凛としていて、私たちから見てもカッコいいなあって思う感じで、野球部の生徒子でしたが、息子もあんなふうになってくれるといいなと思いました。
教育長	ご報告ありがとうございます。 1人での入学、お友達がいないですね。先輩はいてもですね。 元気に萎縮せずに、入学されてよかったですね。 あと、垂水小学校は、5年生の担任の先生が職員席ではなくて、横についてらっしゃったんですね。 5年生のすぐ横に椅子を置いて座っていらっしゃったのですが、やっぱりそれだけ心配な子どもたちなのかなと思いました。 垂水中央中学校のことは学校教育課長、いかがでしょうか。
学校教育課長	垂水中央中学校校長から、報告がありまして、生徒が式典中に倒れたところで、倒れた際、頭を強く打ったりとかはなく保健室で休み、保護者と一緒に帰ったということです。 翌日に登校してくれるのかなと心配だったのですが、翌日校長先生と話をし、ちゃんと朝起きましたということで、本人がこう引きずらないところがあって安

教育長	心したところです。 中央地区以外の他地域からの子どもによっては、自分がどう思われたのだろうかとか気にすることがあったりするので、よかったですね。
田之上委員	私も卒業式、入学式についてお話します。卒業式は柘原小学校に行かせていただきました。 学校生先生方をはじめ多くの地域の方々が出席されて行われました。 5名の卒業生が卒業証書をいただき、壇上から会場へ向けて掲げる姿が堂々としていて、6年間頑張ってきたことを誇りに思っているようでした。 校長先生は中学校生活に向けて、うまくいかないことも経験です。自分の考えを持つことを大切にしてください。人との繋がりを大切にしてくださいと話されました。一人ひとりにしっかりと時間をかけた思いのこもった、とてもいい卒業式でした。 入学式は水之上小学校へ行かせていただきました。 4名の新1年生を迎えました。少し緊張している様子も見られましたが、会場の皆さんに見守られて、元気な返事ができました。 校長先生は命を大切にしてください。友達と仲良くしましょう、勉強や運動頑張りましょうと話されました。 上級生と一緒に勉強やいろいろな行事を通して、成長していった欲しいと思うことでした。 4月8日、中央中学校で朝の挨拶運動に参加をしました。 玄関前での手指消毒がなくなり、前のタイプの通学かばんが見られなくなり、少し大きめの制服をきた生徒たちが加わって、新年度が始まったんだと思うことでした。今年度も頑張る子どもたちや先生方の、笑顔を、折に触れて見せていただくのを楽しみにしたいと思うことです。
吉富委員	入学式の方から参加させていただきましたが、協和小の方に参加させていただきました。お花が綺麗に飾られて、環境整備が非常に細かいところまで綺麗にされておりました。先生方が真心を込めて、会場を作って、運営をしておられるというのがよくわかりました。4名の入学生でしたけれども、うちの保育園からも、1人入学しましたけれども、緊張しておりました。でも、担任の先生が優しく、後ろを振り向きながら気持ちをほぐしながら、にこやかに進めておられました。 教科書も一人ひとり渡されて、いよいよ始まるなという雰囲気が出てよかったと思います。 中央中学校の入学式に参加させてもらいましたが、また倒れた女子もいましたが、市長がさっと駆けつけて、そのあと職員の方がこられましたけれども、隣の男子もすぐ手を差し伸べていました。大事に至らなかったのかと思いますけれども、市長さんが、さっと動かれたっていうのも、なんていうかジーンと来たっていいですか、市民のために思っていたら、いつでも動ける市長さんだということで、非常にありがたみを感じました。また、無事に事故なく、入学式終わられたというのが一番よかったかなと思います。 慈恩保育園から、ご報告ですが、滋賀県から、お母さん、おばあちゃんが、こちらの出身の方で、おじいちゃんも県外ですが、お子さん2人連れて転入され4人増です。このように、垂水出身の方が県外にいますけれども本当に垂水が元気な姿を見せておけば、絶対それが県外に聞こえて、やはり帰ってくるという流

	れもあるんだなっていうことで、去年と今年1件ずつございました。 やはり、市が元気であること、教育について何も問題がないこと、これを広げて、市民の皆さんに安心感を与えていく。垂水の学校はどれも大丈夫ですよという安心感を与えていくという発信も、十分こちらはできているところですので、それも含めて、今後、発信のお手伝いができればいいかなと思っております。
教育長	4月8日の校長会において、今、吉富委員が言われた発信のことについて、校長先生は広報マンなので、課題ばかり並べる校長先生がいらっしゃいますけど、いいことこそ発信してください。子どものよさ、職員のよさ、学校のよさをですね、というお願いもしたところでした。
教育長	田之上委員、朝のあいさつ運動はいかがでしたか。
田之上委員	まだちょっと元気がないというほどはなかったですけど、大きな声で、返すっていう子はそんなにはいなかったのですが、みんな人の間を通っていくとき、恥ずかしそうにしながらも、頭を下げておはようございますと言ってくれたので、良かったです。
教育長	心配をされていた境の子もバスに乗ってきてくれたので良かったです。
田之上委員	バスに乗り遅れると、迎えに行かないといけないと先生がおっしゃってて。
教育長	来るすべがないのですね。乗り遅れたら。北部の方は何人がいらっしゃいます。スクールバスの出発が確か、境を7時10分ぐらいじゃないですか。
	どうでしょうか、子どもたちの様子はご覧になって、登下校とか挨拶とか、特にはまだ、気にならないでしょうか。
葛迫委員	朝の挨拶運動で、今立っていますよね。
教育長	みなさん、ずっと等間隔で立ってくださっていますよね。ありがたいなと思うところでした。ありがとうございます。 校長会で、まず校長先生方から、明るく職員・子どもに挨拶してくださいね、というお願いをいたしましたので、そうでないと学校は変わらないですよという話をしましたので、また、これから楽しみにしたいと思います。 私の報告です。3月24日垂水小学校の卒業式に出席いたしました。黄色いビオラに圧倒されました。本当に育てられた主事さんはもうすごいなあという思いがいたしました。 体育館の前方には卒業生一人ひとりの写真というか映像で、将来の夢ですね、プロサッカー選手など、映し出されて、本当に一人ひとりが主人公の卒業式だなと感じました。 入学式は、柊原小学校に行かせていただきました。 5人の新入生でしたけれども、2年生だけで、新入生の前に出てきて、歓迎の言葉を述べていて、しっかりして、本当にかわいらしい姿が何とも言えませんでした。 今回、教頭先生が新任教頭で、加治木中学校から、柊原小学校にこられて、どうかと思ってましたけど、もうその2年生の様子を見て、ニコニコされている姿

	を見てこちらまでうれしくなりました。大変元気で、なんか小学校ですねと言って仕事をしてくださってるみたいで安心いたしました。 先ほど話に出ました、市内各所の交通安全の、のぼり旗、そして子どもたちの登校の見守り、市役所職員の方々、本当に垂水は、人にやさしい、いい街かなというのを感じるところで、本当に一生懸命されてるんですよ。頭が下がります。皆さんも普通にやってますけれども、毎回そう思います。ありがとうございます。本当に感謝することでした。 昨日は、文化会館で、鹿児島県消防職員意見発表会というのが、19市で持ち回り聞いたので多分19年に1回しか回ってこないと思いますが、文化会館で県内各地の代表22人による提言がなされてました。本当に仕事に対する誇りとか、現場がいかに危ないかということなど、本当に感動いたしました。垂水からも消防職員の代表が出られましたけど、消防団員の担い手が不足しているという現状を踏まえて、地域に住んでいる外国人を、消防団員として、登用していくと。こちらも助かるし、たくさん外国の方が住んでらっしゃるので、その方々にそうやって、現地のその言葉で説明をしてくださると、迅速な対応ができるんじゃないかという発表でした。多様性の尊重とか共生とか、今大事な視点なんですけど、発表されて本当に大いに感銘を受けました。審査員でしたのが、評価も非常に高いものでした。あと、中央中学校の2年生が、2階に入ってきて、その様子を見ていたところでした。昨日校長先生とお話する機会があったのですが、校長先生も来てくださったみたいで、よかったでした。 自分たちの弁論大会で活かせるところがあるというイメージがあって、やっぱりそういう消防職員かついいんだっていう、堂々と、もちろん、原稿を見ずに、発表している姿を見てですね。 そういう憧れを感じるような、発表会だったので、いい機会を得たなあというふうに思っているところです。 最後に教育委員会の事務局も本当に新たな陣容で、新年度のスタートを切りました。 私の方からは、各課それぞれ課題はあるのですが、1工夫1改善の意識を持って、業務に当たっていただきたいという願いをしたところです。これから1年間、教育委員会、明るくなったねとか、なんかこう気持ちよく挨拶してもらいますねっていうようなことになっていけば一番いいかなと思っておりますので、また委員の皆様にはこれからもご指導よろしくお願いいたします。
教育総務課長 学校教育課長 社会教育課長	2月13日から3月11日までの主な行事等について各課長が報告。 併せて、3月12日から4月10日までの行事予定についてお知らせした。
教育長	垂水高校の入学者の情報をお願いします。
教育総務課長	鹿屋市からの垂水高校の新入生1人が、教職員住宅の空き部屋に入居することになりました。
教育長	教職員住宅にその垂高生が一人暮らしをしているということを知っておいてもらうと思ったところです。

学校教育課長	生徒指導等について 不登校児童生徒の数についてですが、令和5年度、これ一番多かったのですが、令和5年度が、小学生が10人、中学生が21人の計31人でした。昨年度が、小学生が6人、中学生が20人ということで26人ほど、5件ほど減ることができました。全国的には、ここ数年、毎年毎年どんどん増えていっています。令和5年度が約30万人でした。小学生が10万、中学校が20万、昨年度、更に増えているようなお話もあるところなんですけども、今年少し高止まり、ピークをむかえて、去年一旦下げることができたかなと思っています。 校内の教育支援センターの声を、市の財政が厳しい中、設置を認めてもらって、そこを有効活用できたのも非常に大きいかなと思っています。 今年度、更に、これを1歩進めて、サテライト型のもので、今まで、家から学校に来れなかった子たちを何とか、救っていきたいなというふうに考えているところでございます。 いい形でスタートしたいところで、4月、5月から始めたかったのですが、周知期間の問題があったりしますので、6月からスタートできればなと思っています。今年度も定期的に報告をさせていただきたいと思いますので、ご理解よろしくお願いします。
福里委員	校内支援センターを、知らない方もいらっしゃるみたいで、前年度のときに、小学校の卒業生の子が、何がきっかけかちょっとわかんないのですが、学校に行かなくなって、そういうのがあるとことをお母さんは知らなくて、他の保護者の方から聞いて、そこに行きだしたら、今年度はずっと行けるようになったということでした。学校の先生からは勧められないのでしょうか。学校に行くだけは行かせようということで行っていたら、始業式の日から行けてるということだったので。 それを知らない人もいらっしゃるのではないですかね。名前は知っているけど、どういふものなのかなっていうのを、分からない方も多分いらっしゃると思うので、学校からも、お知らせじゃないけど、伝えるのも必要なのかなと思うところです。 行ってよかったということだったので。
学校教育課長	この周知の仕方は、非常に最初難しいなという話をしたところでした。というのは、できるならば、別教室で学べる子は学んで欲しいというところがあるところなんです。ところが、あまりポジティブすぎる感じですね、いつでも行ってもいいんだよってなっちゃうと。ただ、クラスでのちょっとしたトラブル、子ども同士でトラブル起こしたとかで、そんなときにも、安易にですね、そこを利用し出席にはしたいというのが、中学校側の思いとしてもあったりして、最初の周知の仕方がすごく難しいなということで校長先生も悩んで、学校だよりの中で、最初周知をしたのですが、それ以降はですね、やっぱり教室に入りづらさが感じられるなあというお子さんのところには、個別に紹介しましょうとかですね。 だけど今お話お聞きますと、本当に情報が欲しい保護者のところには、いつてもない可能性もあるということでしたので、またここら辺は中学校とも確認していきたいと思います。 前任の校長先生が言っていました。そこが何かこう楽しくなってしまうと、教室に

福里委員	行かせたというようなことを言われていたので、そこもあるんですね、やっぱり心配です。
教育長	中央中学校の校長室の隣にスマイルルームという、教室に入れない子どもたちを、そこで自主学習だったり、またスクールソーシャルワーカーとか、支援員の先生に入れるときは入ってもらったりしてましたけど、その子たちにとってみたら、ここは教室に行けない子たちの部屋なんだと周りに知られたくないのです。そんな目で見られるのがいやで、だから本当に難しいですね。だから該当の生徒や保護者には担任の方から声かけするなど、個別な対応が必要だと思います。職員によっては、必要ですか、甘えてしまうとかですね。違うんだよ、行けないのだから、ちゃんとその手当を打たないといけないのだよという話をしました。やっぱりいろいろな考え方があるので、慎重な対応が必要かなと思います。
社会教育課長	今年、宝くじスポーツフェアドリームサッカーというのが、垂水市で、全国いろんな引き合いが多いのですが、確定しましたので、3月25日に決定通知が届きました。この宝くじの事業でサッカーの元日本代表の選手が約22人紅白戦をしたり、サッカー教室をしたり、撮影をしたり、子どもたちが、喜ぶイベントはですね、10月4日、10月5日、子どもたちの中心は10月5日になると思うのですが、4日は指導者クリニックということになっております。詳細はこれから打ち合わせして決まっていきますが、これも広報して、ちょっと運動会等と重なる時期なので、調整は必要だと思います。ベースボール、バレー、サッカーと3種類あるんですが、前任者等が一生懸命頑張って、これが決定したところで、我々がそれを引き継いできちんと成功させたいなと思っております。
教育長	垂小、中央中学校は、また別の日だったと思うのですが、どうしても校区統合で運動会となると、なかなか学校側だけじゃ進まないところもあったりして、またそこら辺の調整が難しいところもあるかもしれませんが、可能な範囲で、お願いできればと思います。
7 閉 会	